

電気工事科

訓練期間

1年

入校時期

4月

訓練対象

おおむね 30 歳以下

授業料

年間 118,800 円

電気は私たちの快適な生活に欠かすことができません。電気工事作業に従事するには、電気工事士の資格が必要です。電気工事科では、電気設備技術基準に基づき、電気を安全に使用できるように実学一体の指導を行います。電気工事士として必要な各種配線工事、設計積算、施工管理等の知識と技能を習得し、修了すると第二種電気工事士の免状が取得できます。また、大型施設の工事で必要となる第一種電気工事士の取得も目指しており、毎年高い合格率となっています。



WORK おもな就職先

- 電気工事会社
- 電気設備保守管理会社
- 配電盤等製造業など

QUALIFICATION 取得をめざす資格

- 第一種電気工事士
 - 第二種電気工事士（養成施設修了証）※
 - 低圧電気取扱特別教育
 - 2級電気工事施工管理技士
 - (修了後一定の実務経験が必要)
- ※当科修了に取得できる資格です。

CURRICULUM

授業内容

1年間で行う、おもな授業内容です。年間授業時間は1600 時限となります。

教科目名	時限数	内 容
学 科	電気理論	電気磁気学、電気回路理論、電気通信概論
	電気機器	変圧器、電動機、発電機、電池、パワーエレクトロニクス機器
	電力工学	電力系統の構成、建築電気設備の概要、環境対策など
	関係法規	電気事業法、電気工事士法、電気用品安全法など
	設計図・施工図	平面配線図、結線図、施工図、設計・積算の概要
	電気工事	建築電気設備、各種施工法、検査方法など
実 技	電気基本実習	計測一般、電気回路の組立・計測、機器試験など
	電気機器制御実習	制御機器配線、PLCによる制御回路など
	電気工事実習	各種電気工事、電灯配線工事、動力配線工事など

COST
必要な経費

参考 金額は変更する場合があります

入校選考料 1,700円

教科書代 約13,000円
作業服代 約10,000円

授業料 年間118,800円

その他、事故等に備える災害保険等の自己負担が生じる場合があります。

VOICE
修了生の声

電気工事は、広い知識と経験が必要になりますが、職業能力開発センターで一年間、基礎をしっかりと教わったことで、電気工事だけではなく関連するさまざまな技術・技能にも適応することが出来、社会人としてより良いスタートができたと思っています。

